資料４

2016.06.21

障がい者アートの市場化参入支援の取組みについて

capacious - 現代アートを介した障がい者の自立支援事業

※capacious(カペイシャス)　：　容量の大きい、包容力のあるという意味

事業総額　約604万円（大阪府福祉基金500万円）

●**平成２７年度の実績**

１　障がいのあるアーティストの作品の調査研究

・府内１３施設を訪問し、合計約40名の作家作品を調査。その中から７名の作家を選出（すべて大阪府公募展の入選以上受賞歴あり）。

２　著作権等に関する勉強会の実施

・日時:平成27年12月5日（土）　、場所：大阪市社会福祉会館（谷町六丁目、谷町九丁目）

・内容：福祉施設におけるアート活動スタッフや法律の専門家を招き、情報交換、福祉現場での課題共有、著作権に関する勉強会等を行った。

３　ウェブサイトの構築

　・バイリンガルで作家作品を紹介するウェブサイトを政策　http://www.capacious.jp/

４　展覧会の開催

　①平成27年11月18日(水)～28日(土)　、場所：Calo Bookshop & Cafe / Calo Gallery（淀屋橋、肥後橋）

　②平成27年1月11日 (月祝)～23日 (土)　、場所：同

　　　※来場者　　　　　①249名　　　　　②227名

※作品売上額　　①21.6万円　　　②32.3万円　　（展覧会終了後28.4万円）

５　アートフェア「ART in PARK HOTEL TOKYO」出展

　・国内外から39の現代美術ギャラリーが参加したアートフェア（見本市）に出展

　　　※来場者　　2,055名

　　　※作品売上額　　約24.3万円

事業総額（予定）　約555万円（大阪府福祉基金500万円※280523決定）

●**平成２８年度の事業概要（予定）**

１　capaciousカタログ（日英）制作及びそれを使った営業活動

・capacious取扱い作家のカタログを日英バイリンガルで制作。国内外の市場参入につながるよう、国内外のアートギャラリー、美術館等へ送り、capacious作家、作品の認知を広げる。また、年間を通じた営業活動に活用する。

２　海外アートフェア出展著作権等に関する勉強会の実施

・海外のアートフェア出展に挑戦することで、capaciousの認知度の拡大、直接販売の機会を得るとともに、今後共働できるアートコレクターやギャラリーとのネットワーク構築や継続的な作家の紹介・販売等のルート開拓につなげる。

３　国内外の展覧会・アートフェア出展の報告会

　・27年度に開催した展覧会、28年度のアートフェア出展など、capaciousの活動を通じて得たノウハウや課題等を福祉施設関係者、保護者、国内アートギャラリー関係者等と共有し、今後の可能性などを話し合う勉強会の開催

４　その他

　・大阪府の公募展入選作家を対象に、新規作家の開拓調査、新作の写真撮影　など